

墓

北原白秋

青空文庫

夏の昼間の
ひるま

ひきがへる、
そなたは、なんで
さびしいぞ。

白い女の
指さきで、
刺され、突かれて
うれしいか。

夏の昼間の

ひきがへる、

海鼠色なまこいろした

ひきがへる。

金の指輪に、

肢てが切れて、

血でも出したたら

何とする。

夏の昼間の

ひるま

ひきがへる、
海鼠色した
ひきがへる。

青空文庫情報

底本：「白秋全集 3」岩波書店

1985（昭和60）年5月7日発行

底本の親本：「白秋全集 第一巻 詩集第一」アルス

1929（昭和4）年12月10日

※本作品は底本の親本の「雪と花火」の「槍持」に収められています。

入力：岡村和彦

校正：フクボ一

2016年9月9日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

墓

北原白秋

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>